

記者発表資料

平成29年5月17日（水）

震災復興・企画課（震災復興・総合  
企画係）

担当：木田（内線311）

## 復興の願い込め唐桑に福島のサクラ植樹

— みなと気仙沼大使の中川晃教さんと一緒に歌おう—

■日 時 5月27日（土）午前11時

■場 所 唐桑半島ビジターセンター「御崎こどもの広場」  
（気仙沼市唐桑町崎浜4の3）

■参加費は無料（当日、会場に集合してください）

▽みなと気仙沼大使の中川晃教さん（俳優、シンガー・ソングライター）の橋渡しで、ふくしまサクラモリプロジェクト（一般社団法人 福志会＝東京都中央区）のサクラ苗木5本の寄贈を受け、大震災の津波の記憶を後世に伝えていく施設「唐桑半島ビジターセンター・津波体験館」の広場に、中川さんや市長、子どもたちが、福島の子どもたちの願いを書いたプレートを添えて植樹します。

▽同プロジェクトは、東日本大震災で深く傷ついた福島県で育てたサクラの苗木を全国各所に咲かせることで、その街と福島を繋ぐ新たな絆を築いていこうという思いから生まれた運動です。NHK大河ドラマ「八重の桜」（綾瀬はるか主演・平成25年放送）を担当した内藤慎介さん（NHKエンタープライズ エグゼクティブ・ディレクター）がプロジェクトの復興アドバイザーとして植樹を続けています。

▽大震災で大きな被害を受けた気仙沼市でもその活動に賛同し植樹することになりました。市民や全国から訪れる来館者にプロジェクトを知っていただき、ともに復興の道を歩む福島と気仙沼の思いを繋ぎ、さらに全国に広がることを願って実施します

■中川晃教さんは、ミュージカル「ジャージー・ボーイズ」で読売演劇大賞最優秀男優賞を受賞し注目されています。夕方6時の防災無線でおなじみの「家路」（ドボルザーク作曲）をアレンジして自ら歌詞を書いた「谷間の風」を植樹参加の子どもたちと一緒に歌い、センター内でビデオを観るなどの交流も予定しています。

関連する市震災復興計画

第5章第4節 地域資源の魅力を生かした観光の展開